

開催テーマ：

ARKit - AppleのAR戦略とARKit開発事例 -



◆開催日時：2017年10月19日（木）16:00-18:00（15:30開場）

◆場所：株式会社ジェーエムエーシステムズ 18階 8P-1L会議室

https://www.jmas.co.jp/company/outline/access_tokyo.html

（ゆりかもめ竹芝駅直結。JR浜松町駅から徒歩10分。）

【アジェンダ】

豪華ゲスト
スピーカー

16:00 - 16:05	Opening	
16:05 - 16:25	講演① ARの歴史とARKit	 <p>株式会社スプリューム 代表取締役 梶塚 千春氏</p> <p>科学ドキュメンタリー、教育映像の分野でも、CGを駆使したビジュアル化のノウハウに定評。『驚異の小宇宙人体III 遺伝子』（1999年、NHK）では科学的にも未知な遺伝子の世界を視覚化。国内だけでなく、BBCやディスカバリーチャンネルなど世界中で放映された。こうして培ったデジタル・エンターテインメントの手法を応用し、2000年からはCGとITの融合に挑戦。最近さらには、CGと仮想世界の表現力を活かした、スマート機器で地域生活を楽しくする、「暮らしのインフラ」構築に活動を広げている。</p>
16:25 - 16:45	講演② ARKit事例紹介と競合VR技術との比較	 <p>アップフロンティア株式会社 代表取締役社長 横山 隆之氏</p> <p>慶応義塾大学卒業後、三和銀行に入行。2000年にはネットITベンチャー専門の支援組織を立ち上げ、500社以上のベンチャー企業を評価するとともに、大企業とベンチャー企業の事業提携をはじめとした支援を実施。その後、2005年12月にアップフロンティア株式会社を創業。以来、スマートフォンアプリをはじめ、ソーシャルアプリやVR/ARアプリ、ロボットアプリ等、計500本以上のアプリを世の中に送り出してきた、最先端アプリの専門家。</p>
16:45 - 17:15	講演③ ARKitを用いて間取り作成を行った新技術の活用	 <p>株式会社LIFULL iOSエンジニア 又来 薫氏</p> <p>大学時代に独学でiOSアプリを開発・リリースを経験。経営学を専攻し、画像認識技術を用いて工場の生産ラインの研究を行う。入社後、iOS11の新機能対応を担当し現在に至る。</p>
17:15 - 17:45	講演④ ARKit+Unity開発事例	 <p>HoloEyes株式会社 代表取締役、女子美術大学非常勤講師 谷口 直嗣氏</p> <p>フリーランスでのゲーム、インタラクティブコンテンツ、ロボットアプリ企画開発を経て、2016年、VR/MR/ARを使った医療向けサービスを提供するHoloEyes株式会社を起業。また女子美術大学ではメディア表現領域にてゲームの開発を教えている。</p>
17:45 - 17:55	質疑応答	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>参加申し込みは下記メールまで</p> <p>宛先：iOS_Dev_WG@jmas.co.jp</p> <p>記載内容：会社名、参加者氏名、メールアドレス</p> </div>
17:55 - 18:00	Closing	
18:00 -	Networking	